

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社 植木組

上場取引所 東

 コード番号 1867 URL <http://www.uekigumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岡本 広幸

TEL 0257-23-2201

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	29,053	12.5	831	12.0	858	12.2	591	36.1
25年3月期第3四半期	25,820	19.7	742	605.5	764	487.8	434	—

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 613百万円 (43.0%) 25年3月期第3四半期 428百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	17.86	—
25年3月期第3四半期	13.12	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	39,255	15,716	40.0
25年3月期	37,374	15,282	40.7

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 15,688百万円 25年3月期 15,207百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	8.5	790	△17.1	760	△21.4	430	△8.9	12.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	34,367,644 株	25年3月期	34,367,644 株
26年3月期3Q	1,251,373 株	25年3月期	1,240,663 株
26年3月期3Q	33,123,722 株	25年3月期3Q	33,129,974 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種経済対策や日銀の金融緩和策により円安、株高基調となり、個人消費や企業業績が回復したことから景気回復が持続する動きとなりました。

一方、当社グループの中核である建設産業においては、企業の好調な業績を背景として民間設備投資が順調に推移し、消費税増税前の駆け込み需要や政府の経済対策による公共投資の下支えにより受注環境、収益環境は引き続き改善する傾向にありました。

しかしながら、資機材・技能労働者不足の影響により工期延長が増加し、コスト増が懸念されています。

このような経営環境の中、当社グループは、市場の変化に鋭敏に対応し、受注物件を精査し、鋭意事業活動を展開してまいりました結果、特に建築部門の受注、売上高が好調だったことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は、290億53百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

損益面につきましては、受注及び売上高の増加と生産性向上を目標とした原価低減を徹底したことにより、経常利益は、8億58百万円（前年同期比12.2%増）、四半期純利益5億91百万円（前年同期比36.1%増）と大幅な増加となりました。セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (建設事業)

建設事業におきましては、受注の増加と施工の順調な進捗等により、売上高は243億23百万円（前年同期比5.4%増）となり、セグメント利益は4億37百万円（前年同期比28.7%増）となりました。

なお、建設事業では、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が多くなるといった季節的変動があります。

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、マンション販売事業の売上増加等により、売上高は29億32百万円（前年同期比206.5%増）、セグメント利益は3億3百万円（前年同期比98.5%増）と大幅な増加となりました。

#### (建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、販売量の増加により、売上高は5億2百万円（前年同期比8.0%増）となり、セグメント利益は1億60百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

#### (その他)

その他の事業におきましては、ソフト開発事業の売上高の減少により、売上高は12億95百万円（前年同期比2.4%減）となり、セグメント利益は63百万円（前年同期比46.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の減少等と、未成工事支出金の増加等により前連結会計年度末より18億81百万円増加し、392億55百万円となりました。

負債につきましては、未成工事受入金等の増加等により、前連結会計年度末より14億47百万円増加し、235億38百万円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益の増加等により、前連結会計年度末より4億34百万円増加し、157億16百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月7日の「平成26年3月期第2四半期の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### （税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,710,735	4,918,151
受取手形・完成工事未収入金等	11,269,961	9,838,656
販売用不動産	457,295	427,147
商品	3,372	3,416
未成工事支出金等	3,479,908	5,770,859
材料貯蔵品	71,681	73,401
その他	1,105,276	1,548,951
貸倒引当金	△9,351	△7,910
流動資産合計	21,088,879	22,572,674
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	4,526,786	5,000,369
土地	7,894,189	7,996,716
その他（純額）	1,235,057	1,028,008
有形固定資産合計	13,656,033	14,025,094
無形固定資産	126,361	107,419
投資その他の資産		
その他	2,611,211	2,656,559
貸倒引当金	△108,446	△106,223
投資その他の資産合計	2,502,765	2,550,335
固定資産合計	16,285,160	16,682,850
資産合計	37,374,040	39,255,524

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,858,996	9,199,666
短期借入金	5,535,476	3,427,176
未払法人税等	406,275	369,093
未成工事受入金	1,315,671	3,478,243
引当金		
賞与引当金	412,656	119,980
役員賞与引当金	15,992	—
完成工事補償引当金	39,972	41,487
工事損失引当金	58,608	75,111
その他	719,056	678,721
流動負債合計	16,362,705	17,389,480
固定負債		
長期借入金	1,348,414	1,911,332
引当金		
退職給付引当金	1,973,513	1,882,560
役員退職慰労引当金	416,723	430,517
債務保証損失引当金	186,415	170,463
資産除去債務	8,630	8,714
その他	1,794,930	1,745,580
固定負債合計	5,728,627	6,149,168
負債合計	22,091,333	23,538,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,359,413
利益剰余金	4,833,581	5,292,421
自己株式	△156,810	△158,959
株主資本合計	15,351,855	15,808,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158,935	182,995
土地再評価差額金	△303,583	△303,369
その他の包括利益累計額合計	△144,648	△120,374
少数株主持分	75,500	28,703
純資産合計	15,282,707	15,716,875
負債純資産合計	37,374,040	39,255,524

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	25,820,620	29,053,534
売上原価	22,887,775	26,012,383
売上総利益	2,932,845	3,041,151
販売費及び一般管理費	2,190,352	2,209,304
営業利益	742,492	831,847
営業外収益		
受取利息	1,021	1,144
受取配当金	27,430	32,543
受取手数料	3,500	5,900
その他	37,681	31,736
営業外収益合計	69,633	71,324
営業外費用		
支払利息	46,387	44,779
その他	1,003	200
営業外費用合計	47,391	44,979
経常利益	764,734	858,192
特別利益		
固定資産売却益	1,939	4,424
投資有価証券売却益	800	6,176
負ののれん発生益	—	22,973
特別利益合計	2,739	33,573
特別損失		
固定資産除却損	215	375
投資有価証券評価損	16,180	1,199
投資有価証券売却損	—	32
その他	0	—
特別損失合計	16,395	1,607
税金等調整前四半期純利益	751,078	890,157
法人税等	313,901	300,919
少数株主損益調整前四半期純利益	437,177	589,238
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,366	△2,323
四半期純利益	434,810	591,562

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	437,177	589,238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,406	24,059
その他の包括利益合計	△8,406	24,059
四半期包括利益	428,770	613,298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,403	615,622
少数株主に係る四半期包括利益	2,366	△2,323

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事 業	建材製造販 売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	23,071,206	956,852	465,132	24,493,191	1,327,429	25,820,620	—	25,820,620
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	480,807	59,595	10,233	550,636	83,593	634,229	△634,229	—
計	23,552,014	1,016,447	475,366	25,043,828	1,411,022	26,454,850	△634,229	25,820,620
セグメント利益	339,755	152,843	169,577	662,176	117,427	779,603	△37,110	742,492

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△37,110千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事 業	建材製造販 売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	24,323,180	2,932,292	502,292	27,757,765	1,295,768	29,053,534	—	29,053,534
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	717,118	63,082	9,020	789,221	83,630	872,851	△872,851	—
計	25,040,298	2,995,375	511,313	28,546,987	1,379,399	29,926,386	△872,851	29,053,534
セグメント利益	437,311	303,447	160,852	901,611	63,282	964,893	△133,045	831,847

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△133,045千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### 4. 補足情報

##### ① 連結受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
建設事業	23,510,232	29,068,322	33,138,970
不動産事業	956,852	2,932,292	1,196,273
建材製造販売事業	465,132	502,292	562,468
報告セグメント計	24,932,217	32,502,907	34,897,712
その他	1,421,892	1,477,528	2,008,621
合計	26,354,109	33,980,436	36,906,333

##### ② 連結売上実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
建設事業	23,071,206	24,323,180	33,959,894
不動産事業	956,852	2,932,292	1,196,273
建材製造販売事業	465,132	502,292	562,468
報告セグメント計	24,493,191	27,757,765	35,718,635
その他	1,327,429	1,295,768	2,059,266
合計	25,820,620	29,053,534	37,777,902

##### ③ 提出会社単独の建設事業受注高、売上高及び繰越高の状況

(単位：百万円)

		前第3四半期累計期間 (H24.4.1~H24.12.31)				当第3四半期累計期間 (H25.4.1~H25.12.31)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 高	土木	6,220	5,042	11,262	49.1	5,609	5,106	10,716	38.2	△546	△4.9
	建築	2,044	9,616	11,661	50.9	3,524	13,777	17,302	61.8	5,640	48.4
	計	8,265	14,659	22,924	100.0	9,134	18,884	28,018	100.0	5,094	22.2
	構成比(%)	36.1	63.9	100.0		32.6	67.4	100.0			
売 上 高	土木	6,639	5,340	11,980	54.3	6,963	4,248	11,212	47.2	△767	△6.4
	建築	1,601	8,490	10,091	45.7	2,287	10,259	12,546	52.8	2,455	24.3
	計	8,240	13,831	22,071	100.0	9,250	14,508	23,759	100.0	1,687	7.6
	構成比(%)	37.3	62.7	100.0		38.9	61.1	100.0			
繰 越 高	土木	7,586	3,585	11,171	59.0	6,773	3,728	10,501	49.5	△669	△6.0
	建築	1,658	6,110	7,768	41.0	2,731	7,980	10,711	50.5	2,943	37.9
	計	9,244	9,696	18,940	100.0	9,504	11,709	21,213	100.0	2,273	12.0
	構成比(%)	48.8	51.2	100.0		44.8	55.2	100.0			